



訪問診療・往診専門

医療  
法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.49

令和8年2月

2026年 ①

早いもので2026年も2月に突入です。ミラノ・コルティナオリンピック、ワールドベースボールクラシック（WBC）、大相撲大阪場所などスポーツ観戦に忙しい2月、3月になりそうです。

## 《院内共有カンファレンスのご紹介》

月1回開催しています！



当クリニックには、医師、看護師、薬剤師、医療事務が在籍しています。お互いに共通認識として知っておいた方が良い内容を取り上げ、共有しています（約10分程度）。時間は、長すぎず、短すぎず、丁度良い時間を設定しています。

院内カンファといえども、人前で話すのは緊張しますが、＜言語化＞にこだわることなく、実技なども取り入れながら、各人が工夫してやっています。左記は、1月に開催した「医療安全（笠松担当）」についての院内共有カンファの資料です。

## 本のご紹介



ベストセラー『サラダ記念日（俵万智著）<sup>(※)</sup>』をご存じの方も多いかと思います。短歌を身近なものに引き寄せてくれた立役者ですね。今回は、俵万智さんの「生きる言葉」をご紹介します。俵さんは短歌歌人ですが、短歌だけでなく、全ての言葉に対し、アンテナをはっておられるのが本書を読むとよくわかります。クソリプ（ダメな返信）からハラスメントに関する言及だったり、いろいろな『界限』という最近の表現に言及したり、AI（人工知能）を通してみえてくるものに言及したり、読んでて飽きません。というか、勉強になります。

＜コミュカ＞とか、＜言語化＞とか、言葉が重視されている時代だからこそ、いろいろと考えさせられる一冊です。“とか”という表現にも言及されています（笑）。

（※）「この味がいいね」と君が言ったから七月六日はサラダ記念日  
（院長 笠松 哲司）



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3  
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393  
FAX: 088-679-6394





訪問診療・往診専門  
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.49

令和8年2月

2026年の第1回目の通信発行月です。今年もどうぞ緩くお付き合いください。

今年は、60年に一度の「丙午」の年。非常にエネルギーの強い年だと言われます。「火」のイメージからか、火事が多い年とも言われます。年明け早々、日本海側に居座る爆弾低気圧による大雪が続く一方、太平洋側はからっからに乾燥し、雨不足からの渇水も深刻になってきました。山火事や大きな火災のニュースも後を絶ちません。

乾燥は体調にも様々な影響を与え、インフルエンザなどの感染症も流行しやすくなります。夏だけでなく、冬場もこまめに水分補給して、乾燥対策をしましょうね。

さて、「丙午」だからというわけではないのですが、我が家は今年に入って思いがけないトラブルに見舞われることが多くて、、厄除け・家内安全・交通安全・合格祈願・・・と、あらゆることを神様仏様に手を合わせて御祈願しております。

初詣からえっさんと続き、私用で関西に行くついでに、西宮神社、住吉大社、大阪天満宮、大阪成田山不動尊と、導かれるようにお参りしてきました。ちょうど2月3日の節分の日には成田山不動尊での節分祭にお参りできて、ばけばけファミリーのお姿も遠くからですが拝見できました。みなさま薄々お気づきのことと思いますが(笑)、わたくし風景印だけでなく御朱印も集めておりまして、自分の足で向かった先で御朱印帳に直書きしていただくと何だか凄く気持ちが落ち着きます。

今月は家庭の諸事情で訪問日を変更させていただくことが多く、ご迷惑をおかけしておりますが、皆さんが快く送り出してくださって本当にありがたく感謝申し上げます。エネルギーを充電しつつ、日々を元気に過ごしていこうと思います。

(小児科 笠松 由華)



西宮神社の福笹



大阪成田山不動尊の福豆は落花生！



大阪天満宮の表大門にある十二支方位盤



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3  
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393  
FAX: 088-679-6394







訪問診療・往診専門

医療  
法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.49

令和8年2月

先日、災害医療のセミナーを聴講する機会がありました。病院薬剤師として東日本大震災を経験された演者の方からは、泥だらけになった（未開封の）輸液を使用するために洗浄を繰り返した体験談、一般の処方箋と並行して医療機関以外の場所での災害処方箋の発行事例などの話を聴くことができました。

国内で災害が発生した時には、別の地域から派遣された専門チームや、ボランティアによる「支援」が話題となりますが、いざ「受援」側に立った時、外部からの応援者に何を指示し、物資をどう配置するのか、そういったことを事前に想定し、まとめておかないとうまく支援を活用することができません。

平時から、個々が身の回りの備えをしておくのはもちろん、行政や医療団体がそういった受援体制を整え、現場も理解しておくことが大切だと改めて感じました。（薬剤師 宮田）

1月の寒い朝、徳島市のシンボル？城山に登りました。徳島公園では散歩やジョギングで汗を流す人が大勢いましたが、城山ではだれにも会わずに景色ひとり占めでした。少しでも、高い場所から眺める景色は違って見え、遠くにしらさぎ大橋や吉野川サンライズ大橋も見えました。桜のつぼみもほんの少し膨らみかけ、寒い中でも春を感じる瞬間でした。

帰り道では助任川の水面に朝日が光り、こんもりとした城山の見慣れた姿になぜか安堵しました。7時20分出発、9時帰宅、約9000歩の朝活でした。

（看護師 高橋）



私は祖母の影響で、昔から野球を見るのが好きです。  
今は亡き祖母は巨人ファンでしたが、私は阪神ファンです。  
しばらく見なくなった期間はありましたが、野球部の甥をきっかけに、  
また生活の一部となっています。  
推しの選手もいますが、チームのみんなを応援しています。  
期待できるルーキーも入ったので、2026シーズンが楽しみです。

（事務 西岡）



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3  
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393  
FAX: 088-679-6394

